

液体ワックスに替わる店舗用 床面特殊フィルムによる起業

多くの問題点を抱える床ワックス清掃

(株)エスウェルは床用特殊シートの企画・開発・製造及び販売を事業として、平成17年7月に設立されたベンチャー企業である。

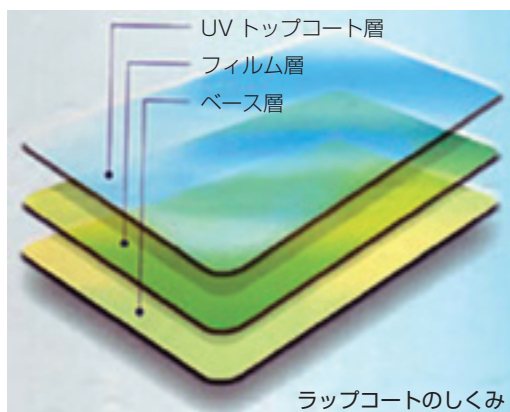
従来の床ワックス清掃には①作業クルーの腕の良し悪しに作用され、品質の統一が不可能②ユーザー側の日常メンテナンスが必ず必要である③WAX剥離清掃時に排出される汚水が環境汚染物質である等問題点が多かった。大阪で各種コーティングや清掃用品の製造等を事業とする会社を経営していた、山田社長はそれらの問題点を目の当たりにしており、解決するために、従来のワックス方式をフィルム方式に変換することを考えた。

液体ワックスの代替商品「ラップコート」

ワックスの代替商品として4年を要して開発されたのが「ラップコート」である。乾燥養生の必要がなく、環境を破壊しない、人にも床にも優しい素材であり、「塗る」から「貼る」をコンセプトとして開発されたものである。

その主な特徴として、

- ①トップコート層にセラミックを配合し、硬度9H以上を実現



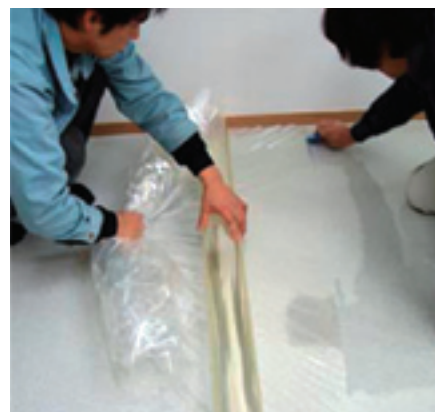
- ②フィルム層にはリサイクルが可能な形状記憶PETフィルムの採用
- ③ベース層には粘着材が基材に残らないタイプを採用
- ④ワックスの1.5倍の光沢性
- ⑤シックハウス症候群の原因となる有害物質の発生源をシャットアウト
- ⑥抗菌、耐熱性の実現

その結果、ユーザーは光沢があり傷が付きづらい、さらには転倒防止にもなる床を長期間維持することができる。また集客力のアップが図れるとともに、清掃作業が簡易になるため、コストの大幅削減も可能となる。

効果的な専門家によるアドバイス

(株)エスウェルは平成17年10月に事業可能性評価委員会において「事業の可能性あり」の評価を得て、現在もマネージャー等による継続的な支援を受けている。また、専門化派遣事業、ニューマーケット開拓支援事業及び創業期技術開発助成金等公社事業も積極的に利用している。

特にマネージャーのアドバイスにより、コスト面や硬度、施工性等の技術面における課題を解決するため、専門家派遣事業を活用したことは当社にとって大きな効果を生んだ。



企業概要

(株)エスウェル

東京都中央区明石町 8-1 聖路加タワー 13F

URL:<http://www.s-well.net/>

代表取締役 山田 清彦

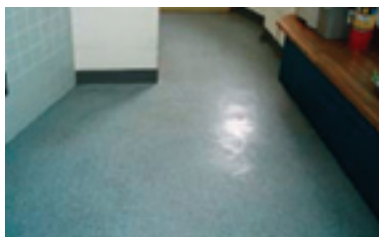
資本金 7,950 万円

業種 プラスチック製品製造業

主要製品 特殊シートの企画、開発、製造及び販売業務

コーティングシステムの開発、製造及び販売業務他

派遣した専門家からは、まず、コスト削減のために当初材料として使っていた二軸延伸 PET シートを回収 PET ボトルシートに切り換えることが提案された。また、床面の凹凸に適合するラップコートの薄膜化、そして硬度を変えることにより窓材等別用途の道も開ける等のアドバイスを受けた。結果として、この専門家は当社にとって必要不可欠な存在となり、専門家派遣事業終了後の現在も個別にコンサルタント契約を結び、良きパートナーとなっている。



施工前



施工後

見えてきた夢の実現

創業から 2 年、山田社長の地道な営業活動の結果、大手フランチャイズチェーン、教育機関及び病院等から数多くの引き合いや導入実績があり、既に複数の大手コンビニエンスストアチェーンへも導入されてきている。特に、シートに一定の感覚でロゴを配置し、専用の端末で読み取ることにより張替え時期を知らせてくれるオンライン管理も開始したことにより成功に拍車をかけた。その結果、資本金は当初の 500 万円から 7,950 万円へ、また従業員数も倍増した。また、平成 19 年 2 月には東証二部上場企業であるウェーブロックホールディングス(株)の子会社であり複合素材技術を有する日本ウェーブロック(株)と、それぞれの得意分野や経営資源を活用することで、さらなる事業展開を図るべく、業務提携を開始した。

現在、最大手のコンビニエンスストアチェーンから技術的な提案があり、それが実現すれば導入してもよいという話が出ており、研究開発を進めている。いよいよ数年以内に上場したいという夢も現実性をおびてきたところである。

マネージャーの声

従来の「塗る」コーティングではなく、「貼る」コーティングという新しい商品を開発して躍進中の企業である。当社は商品の新規性ととともに、社長の人柄も大きな魅力といえるだろう。社長は、多くの現場経験を経て現在の新会社を立ち上げており、その経験から出てくる社長の言葉には穏やかな中にも本事業に掛ける熱い情熱を感じる。そのようなカリスマ性のある経営者のもと、当社に集まってくる社員も若く活気に満ちた人たちにあふれている。今回の「ラップコート」は従来の液体製品に有った「品質ムラ」の少ない商品であり、汚れが付きにくく、清潔で、光沢感がありながら転倒防止効果もある商品である。

また、これらの新規性ととともに、施工・保守に関する仕組みも十分に考えられている。施工・保守については既存のビルメンテナンス会社との連携、四国アイランドリーグの人材活用など、社長の人脈の広さを感じる。

現在、専門家派遣なども活用して更なる製品改良にも取り組んでおり、掃除の手間も減らしたいという市場ニーズにマッチし、今後さらに導入が広がっていくと期待されている。経営者の魅力とともにこの魅力的な商品が広く世の中に受け入れられることを願っている。

企業の声

当社は創業から、床用の特殊フィルムシートの製造・開発を中心にビジネスを展開してきました。現在では、耐熱・硬度を実現するフィルム製造の技術力から、床用フィルム以外の多用途利用の拡がりをみせています。今後における当社の展望としては、住宅、自動車、家電業界向けに、各用途に合わせたフィルムシートの開発を行い、床用フィルムシート以外の収益化を実現していく方向にあります。